



2006

議会だより

題字は豊岡小6年 じょう なが か な 城内可奈さんです

No.64

平成18年5月31日(年4回発行) 発行:大分県日出町議会 電話 73-3135



「城下かれい」守って 子や孫へ(オープニングセレモニー)

目次

● 平成18年度当初予算	2
● 常任委員会	4
● 特別委員会	6
● 一般質問	7
● 議会構成決まる	10
● 町民の声	12

再生紙を使用しています。

74億4640万円 (前年比5200万円減)
81億3236万円 (前年比1億611万円減)

町税は定率減税の見直しと住業収益の回復で、4・2%増(1億800万円増)の26億6600万円。また三役一体改革による税源整備に所得税と市町税が800万円増の1億80万円増の1億80万円です。しかし地方交付税が大幅な減額(3億2000万円減)を見込み、3つの基金から合計の億1044万円の取り崩しと町債(借入金)3億1800万円で歳入不足を補います。

扶助費は、心身障害者補
祉年金を432万円減額し
ましたが、心身・身体・知
的障害者に対する支援のた
めの予算は、864万円増
の3億2200万円です。
老人支援のための予算は、
対象者が減ったことで老人
保護措置費が196万円の
減、介護用品給付費等21
0万円が介護保険特別会計
の介護支援事業に移ったこ
となどにより、436万円
減の559万円です。児

■投資的経費 普通建設事業費が521
7万円増、総額7億4255
0万円。賜谷駅を中心とした
た中心市街地の整備を図り
ます。

■その他経費

歳入（増減は前年比）

歳出(増減は前年比)

平成18年第1回定例会で日出町の当初予算を可決しました。歳入は、町税収入が前年度当初予算と比べ1億800万円の増額を見込んでいますが、地方交付税が3億2000万円の大幅な減額となる見込みで、昨年にも増して、大変厳しい予算となっています。

町税收入増

地方交付税大幅減

特別会計内訳

会計区分	平成18年度 当初予算額	平成17年度 当初予算額	増減額
国民健康保険	23億2524万円	22億8963万円	3561万円
簡易水道	904万円	913万円	▲9万円
公共下水道事業	8億9578万円	10億6634万円	▲1億7056万円
老人保健	29億2593万円	28億5815万円	6778万円
土地区画整理事業	6440万円	8494万円	▲2055万円
漁業集落排水事業	4002万円	4026万円	▲23万円
農業集落排水事業	3947万円	4049万円	▲102万円
用地取得事業	0	518万円	▲518万円
介護保険	18億3250万円	18億4436万円	▲1187万円
合計	81億3236万円	82億3847万円	▲1億611万円

18年度

一般会計当初予算 特別会計当初予算

予備費・災害復旧費 7,284万円 (0.5%)

議会費 1億2,748万円 (1.7%)

議員定数6名減で人件費を3,018万円削減、その他諸経費削減で平成17年度に比べ、合計3,134万円の減額。

公債費（借入金18年度返済分）

9億5,657万円 (12.0%)

平成17年度末の公債費残高の見込み額
94億5,315万円

教育費 8億6,649万円 (11.6%)

小学校費	3億3,425万円
(うち大神小学校改築費	2億6,245万円)
中学校費	5,846万円
幼稚園費	1億1,594万円
社会教育費	1億4,628万円
保健体育費	1億4,038万円
教育委員会、事務局費	7,118万円

消防費

3億8,216万円 (5.1%)

杵築速見消防組合負担金	3億3,477万円
消防団員報酬	813万円
人件費	1,664万円

土木費 9億4,228万円 (12.6%)

道路橋梁改良、維持工事費	2億3,371万円
曙谷駅周辺整備を中心とするまちづくり	
交付金事業（工事費、用地取得費）	7,367万円
県営日出港局部改良事業負担金	1,750万円
公園管理委託料	2,318万円
公共下水道、土地区画整理事業繰出金	3億7,473万円
人件費	1億1,843万円

一般会計当初予算
歳 出
目的別内訳と主な項目
()は構成比

総務費 9億5,657万円 (12.8%)

人件費	7億6,578万円
うち非常勤職員等報酬	1,935万円
町長等特別職報酬	2,005万円
職員給料	4億 508万円
共済組合負担金	1億 523万円
退職手当組合負担金	2億1,046万円
その他	562万円
物件費	1億3,582万円
補助費	7,970万円

民生費

20億4,373万円 (27.4%)

児童手当	1億4,438万円
児童運営費（保育園就学補助）	5億8,760万円
障害者と老人支援など	3億9,241万円
国民健康保険の町の負担分	1億3,699万円
介護保険の町の負担分	2億4,394万円
老人保健の町の負担分	2億2,825万円
補助費等	7,970万円
物件費	5,839万円
人件費	1億8,491万円

商工費・農林水産業費
4億7,106万円 (6.3%)

商工会、銀光協会助成金	949万円
かれい祭り行事負担金	900万円
農業、畜産振興の負担金補助金	9,254万円
水産振興の負担金補助金	1,116万円
大神漁港水産物供給臺盤整備事業	4,500万円
原山、大神浄化センター繰出金	5,550万円
人件費	1億9,627万円

衛生費 6億5,302万円 (8.7%)

乳幼児、未熟児医療費助成事業	3,790万円
ごみ処理業務委託料	7,993万円
合併処理浄化槽設置整備事業	736万円
秋草葬祭場、蒙ヶ谷清掃センター負担金	8,589万円
杵築速見環境浄化センター負担金(赤松)	1億9,417万円
人件費	1億1,471万円

常任委員会

総務

補正予算で2億減額

保護協議会の委員会をこれに挿入するという事で可決。

消防団の定員、任免、給与、服務などに関する条例の一部改正

訓練の手当を3千円から2千5

00円に引き下げるもので可決。

国民保護対策本部およ

び緊急対処事態対策本部

条例の制定と、国民保護

協議会条例の制定

武力

攻撃事態などにおける國

民の保護のための措置に

関する法律を整備するも

のであり、可決。

委託契約の変更

ハーモニーランドと駐車場の

事務組合、杵築速見環境

浄化組合、杵築速見消防

組合規約の変更の3案

合併によるもので可決。

一般会計補正予算

入札減や、経費の節減など

により2億円を越す減額

ので可決。

18年度一般会計当初予

算

74億6千万円で対前

年比マイナス0・7%交

付税が大きく減額されて

います。歳出では、人件

費など義務的経費約4億

円、構成比率54%で、投

資的経費7億円と昨年に

も増して厳しい財政状況

各種委員会の報酬およ

び費用弁償の改正

国民

情報公開条例の一部改

正

行政機関の保有する

情報を公開に関する法律

を整理するもので可決。

個人情報保護条例の一

部改正

不適切な扱いを

した場合の罰則を規定し

たもので可決。

職員の給与に関する条

例の一部改正

人事院の勧告で国家公務員の給与

について勧告し、町職も

これに準ずるもので可決。



買取りの履行期限平成23年まで延長（ハーモニーランド駐車場）

産業経済

曲振協議会の定数減

日出町農業振興地域整

備促進協議会条例（昭和

50年）の一部改正

土地

利用の現況と請負定数の

削減を考慮し、協議会委

員の構成（土地改良区1

名を新設し、議会は3人

減で3名とした）および

定数の見直し（総数2人

減で10名へ）に関するも

ので、可決。

住みよい日出町づくり

の発信基地としての総合

案内所設立の陳情（中心

部の交流人口を言ふこと

が期待できる）「さざんか

商店街活性化の起爆剤に

なる」「町民の交流の場と

なる」ということが見込まれる

といふので採択。

常任委員会

建設

10号線の拡幅工事の
早期完成を

日出町営住宅の設置お
よび管理に関する条例の
一部改正 改正された公

17年度公共下水道事業
特別会計補正予算 課入
算 課出それぞれ1千745
万円を削減、主な内容は
算定方法が変わった下水
道整備緊急促進事業交付
るもので、可決。

18年度簡易水道事業特
別会計予算 主な歳出は
水質検査、人件費であり
可決。
18年度農業集落排水事
業特別会計予算 課出は
借入金の元利償還金、歳
入は精算徵収金と一般会
計繰入金であり、可決。
18年度地区画整理事
業特別会計予算 課出は
借入金の元利償還金、歳
入は精算徵収金と一般会
計繰入金であり、可決。



「生きた農地未来に託そう」(ひまわりを植付ける幼稚園児)

金の大幅な減額であり、
可決。

18年度水道事業特別会
計 収益的支出で前年度
対比688万円増の4億
1千232万円、また建
設改良費1億2千71万円、
企業償還金が8千37
9万円あり、可決。

また、2月25日、中断
している国道10号堀交差
点から日出インターまで
の拡幅工事の早期完成の
要望のため、衆議院議員
吉澤毅氏と面会しました。

今回は担当首長を通さ
ない議会独自の陳情をあ
えて行い、当地区の安全
性や周辺地域の開発、ま
た町の活性化には拡幅工
事が必要不可欠であるこ
とを訴えたところ、実現
に向け努力をする旨の回
答をいただきました。

今後も引き続きあらゆ
る手段を講じ、また、早
期完成に向け、町をあけ
ての活動が必要となります。



再開の目途がたたない国道10号線拡幅工事

常任委員会

社会厚生

介護保険料
年額9千900円アップ

日出町心身障害者福祉

年金条例の一部改正 年
額1万2千円を6千円と
するものです。

県内の18市町村の状況
をみると、無支給が3市
2町で、廃止検討中が2
市、支給している市町村
でも2千円から7千円と
なっており、各自治体と
の均衡を図る意味からや
やむなく改定するもので
可決。

日出町介護保険条例の

日出町国民健康保険税

条例の一部改正 4月か
ら6月までを仮算定期間
とし、8月に本算定期間
替えていたものを、月額
保険料を平準化させるた
め、仮算定期間をなくし、
6月から本算定期間として年
間保険料を確定させるも
ので可決。

国民健康保険、老人保



福祉年金にも行革の嵐

まちづくり交付金
事業の実施

国道10号の南側、中央
区、八日市を含む44ha
の地域を対象にした、ま
ちづくり交付金事業を立



優良企業が早くこないかな！

特別委員会
高校跡地

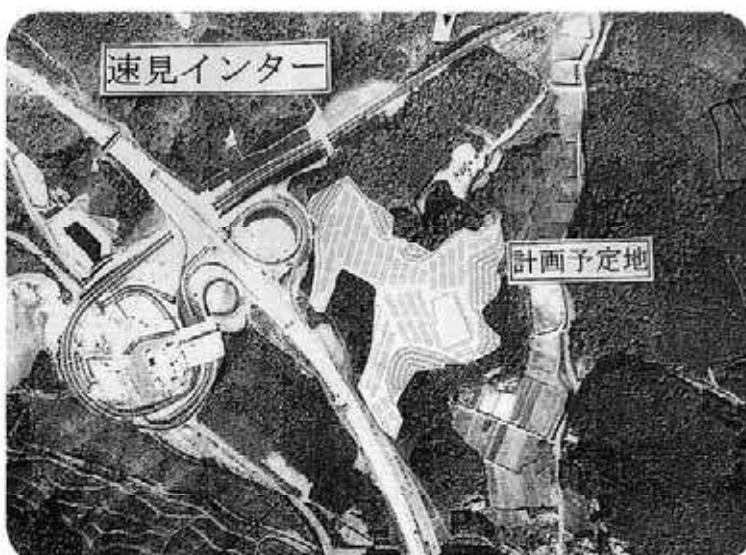
ち上げ、交差点改良と一
部取付道路、用地買収を
国補助を受け行いま
す。また、跡地周辺を
商業地域に用途変更する
手続きのため、3月中に
も説明会を開催し、8月
を日程に終了したいと報
告がありました。町長に
対し、今後はまちづくり
の核となる跡地利用を、
総合的な利用計画をもつ
て明らかにし、早期完成
に向け努力するよう強く
要望しました。

一般質問 Q&A

ポートピア誘致

住民の意見を大切に

佐藤 隆信 議員



陳情で出された計画予定地



は、説明会当日に町長より中止の申し出があり、とりやめておりません。薄尾区は、開催の申し出がありませんでした。

その後、出張所の機能はどうなっていますか。

民の方から、高速道路インターの周辺が交通渋滞し、地区的交通混雑や、交通事故の発生、地区内の治安に対する不安が指摘され、子どもに対する影響を心配する意見も出されました。

アンケート調査を実施する考えは、ありますか。

出張所の今後につきましては、地域の皆さんとの交流の場や憩いの場、地域づくりの拠点施設として、地区公民館事業とも連携を図りながら、有効な利活用を推進してまいりたいと考えております。

町長 今のところ実施の考えはありません。

町長 町長は、日出町をどういう町にしたいのですか。

町長 引き続き行政改革を推し進めつつ、町民の皆様と協働の住まい町づくりをしていきたいと考えています。

町長 地元に何ら説明がないとのご意見が寄せられたので、地元区長に連絡をとり、経過の

役場出張所の機能

町長 主に日刈、高平、柏川区の115名の署名を添えて町長に提出されました。

町長 南畠地区の区長や住民が提出した陳情書は、どれくらいの人たちが反対の陳情をされたのですか。

町長 南畠地区の区長や住民が提出した陳情書は、どれくらいの人たちが反対の陳情をされたのですか。

説明会を行いました。柏川区では、出席者10人。日刈区で7人。高平区で12人。今畠区

町長 町長と職員が住民の意見を聞きに懇談会を開いたと聞いています。が、町長の真意は何ですか。また、どういう意見が多かったのですか。賛成、反対はどうでしたか。

町長 町長と職員が住民の意見を聞きに懇談会を開いたと聞いています。が、町長の真意は何ですか。また、どういう意見が多かったのですか。賛成、反対はどうでしたか。

町長 町長と職員が住民の意見を聞きに懇談会を開いたと聞いています。が、町長の真意は何ですか。また、どういう意見が多かったのですか。賛成、反対はどうでしたか。

町長 地元に何ら説明がないとのご意見が寄せられたので、地元区長に連絡をとり、経過の

一般質問 Q&A

広告ビジネスで財源確保を

佐藤 済江 議員



回

財政難に直面している地方自治体が、保有している様々な資産を広告媒体として活用する事による「広告ビジネス」に取り組んだらいかがですか。

町長 経費節減の一環として、また、財源の確保という観点からも検討させていただきます。貴重なご提案ありがとうございます。

町長 住民に送付する通知書や封筒、ホームページなどに広告掲載して収入増や経費の節減を図っている先進地があります。研究する用意がありますか。

町長 水道、家賃、下水、納税関係の令書などもありますが、どの程度入れたらよいか、また、誤解を招く点もあると考えます。

広報誌の1~2ページを費やして、皆さんに提供して、有料広告として掲載する事はよい事と考えます。部門、

部門で創意工夫を凝らすなかで、税源、財源収入の一環として考え事が、大事と思います。今後も留意しながら努力致します。

回 在宅での子育て支援策の充実を求める事業計画について問う

サービスの空白地域もある現状や、児童館



学び再発見(児童フェスタ)

回

事業(小学校のあざ教室利用)や豊岡地区公民館開放事業(専門指導員の設置)の課題に対する解決策はありますか。

町長 子育て支援で、一部地域でそのサービスの空白地帯があるのも事実です。

18年度より田出地区にも放課後児童クラブを実施致します。

豊岡公民館開放事業として、地域の方がボランティアで子どもたちの見守りを実施しています。

任意の運営で実施していますが、課題も多いと考えています。

今後は、児童厚生員や保育士など、専門のスタッフ配置を検討してみたいと思います。事業も規制が緩和されたので、導入の検討を考えてみます。

一般質問 Q&A



「職員が変わらなければ」住民福祉に余念がない地域ケア会議

改正される

介護保険事業

森 昭人 議員



○ 改正される主な内容
と保険料の見直しが予測されますが、その要因は?

町長 1つ目に、予防重視型システムへの転換。
2つ目に居住費・食事が給付対象外となりま

「職員が変わらなければ」住民福祉に余念がない地域ケア会議
中核機関として地域包括支援センターの創設。
マネージメントを担う
4つ目に質の向上として情報開示の標準化、
事業者指定の欠格・取消要件の追加。5つ目に保険料の見直し、要介護認定の見直し、市町村の保険者機能の強化、サービスの適正化などが主な内容です。
保険料の見直しの主な要因は、受給者数の急激な増による給付費の増額と施設の増設などが考えられます。

○ 地域包括支援センターは直営ですか、委託ですか。コスト、サービスの質、仕事量の観点から一部委託が望ましいのでは。

町長 公益的な機関として公正で中立性の高い事業運営を行う必要があり、総合的に判断して直営で実施することにしました。ただし民間業者で培われたノウハウは充分にいかし、従来のマネージメントは委託を継続しながら、収支については公正中立・厳格に運用することをしっかりと責任をもつという立場です。

○ 創設される地域支援事業の内容は?

町長 介護予防・地域高齢者の実態把握、虐待防止・早期発見を目指す権利擁護事業。家族介護支援・介護給付適正化事業などを行うことになります。

○ 改正の内容の周知が後手ではないですか。

○ 地域包括支援センターは直営ですか、委託ですか。コスト、サービスの質、仕事量の観点から一部委託が望ましいのでは。

町長 保険料の改定に関しては、議会で承認されたら広報で周知します。内容は策定委員会で現在審議中であり、確定後お知らせします。

○ 社会福祉協議会への事業委託、人的補助などが行われていますが、町としてどう関わっていますか。

町長 老人福祉・子育て支援など児童福祉においても第一線で活躍を期待しています。事業の打合せや定期的に協議を実施しています。

○ 地域包括支援センターとの連携については、他の事業所と同様に行っていきます。また、現在町職員が執行部役員として関わっています。そのため、新しく理事の中に参画させてもらうなどの要請を行っておりま

す。

議会構成決まる

—臨時会—

3月26日に行われた町議会議員選挙において、当選した議員による初議会として、臨時会（4月14日）が開かれました。

監査委員を選任

町監査委員のうち、議会議員から選任する監査委員に白水昭義議員が決定しました。



熊谷健作副議長



佐藤克幸議長

透明で公正な議会運営を

（議長に抱負を聞きました）

議長 佐藤克幸氏
副議長 熊谷健作氏

質問 議長就任おめでとうございます。今後の気持ちを。

議長 去る4月14日開催の臨時会におきまして、議員各位のご推举をいただき、議長の要職を努めさせていただきましたことになりました。身に余る光栄に存じますとともに、改めて責任の重大さを痛感いたしているところでございます。

質問 16人に減員しましたが、議会運営をどのようにやっていきますか。

議長 議長の職責を十分認識し、工藤町長はじめ議会の皆様方のご指導を賜りながら、透明で公正かつ秩序ある議会運営と議会の活性化に努めるとともに、今日の町の皇室をお創りいたいた先人の英知と足跡を踏まえまして、「明るい展望の持てる町」に不斷の努力を重ねてまいりたいと思います。住民の皆様方をはじめ、関係各位のご支援ご鞭撻を心から願っております。

杵築速見環境浄化組合議会

日出町と杵築市で、し尿などに関する業務を共同処理するために組織している組合の町選出議員です。

城 美津夫
佐 藤 二郎
佐 藤 隆信
佐 野 故雄
佐 藤 佑
上 野 公則

杵築速見消防組合議会

日出町と杵築市で、消防および救急に関する業務を共同処理するために組織している組合の町選出議員です。

佐 藤 二郎 治江義則人
荒 佐 启 濟 昭 公 昭
白 上 森

別杵速見地域広域町村圏事務組合議会

日出町を含む2市1町で、ごみ処理・火葬・特別養護老人ホームなどに関する業務を共同処理するために組織している組合の町選出議員です。

笠 笠 久 弘 雄 三郎 和 幸 作
置 置 島 原 藤 谷 正 克 健

常任委員会等の新構成

社会厚生常任委員会

住民登録、保健、福祉、清掃公害対策、学校教育、社会教育などの調査

委員長 城 美津夫
副委員長 森 昭人
辛 島 雄三郎
佐 野 故 雄
白 水 昭 義
佐 藤 克 幸

産業建設常任委員会

観光、商工業、農業、漁業、道路、河川、都市計画、住宅、上下水道などの調査

委員長 荒 金 啓 治
副委員長 佐 藤 隆 信
笠 置 弘
熊 谷 健 作
上 野 公 則

総務常任委員会

行政、広報、消防、選挙、財政、企画、町税、監査などの調査

委員長 相 原 正 和
副委員長 後 藤 佑
笠 置 久 夫
佐 藤 二 郎
佐 藤 済 江

議会運営委員会

本会議・委員会などを円滑に運営するため、議長の諮問機関として設置されています。

委員長 辛 島 雄三郎

副委員長 相 原 正 和
城 美津夫
荒 金 啓 治
熊 谷 健 作

地方自治功労者に 10議員が表彰される

全国町村議会議長会で平成18年2月に開催された第57回定期総会において、自治発展と住民福祉の向上に寄与し、その功績を認める自治功労者に5名の方が、表彰されました。

また、大分県町村議会議長会においても、5名の方が表彰されました。

全国分

■ 特別功労者

笠 置 久 夫

■ 議会議員30年以上在職者

笠 置 弘
辛 島 雄三郎

■ 議会議員15年以上在職者

兎 洞 賢 藏
佐 藤 克 幸

大分県分

■ 議会議員12年以上在職者

脇 口 近 美
城 美津夫
佐 藤 二 郎
荒 金 啓 治
熊 谷 健 作

町民の声



「留学生からもいろいろ」

田出町大字川崎 西小深江

井 藤 美乃る

茅家草屋といつて和らぎをわしむわが家ではあるが、何故か来客の絶え間が無い。来る者は控ます、去る者は追わず、と云ふ關係を以つて生むていらる天使一人のわが家であれば、すべて大歓迎であるが、その中で異色なのがへりの留学生たちである。

彼らは何の前ぶれもなく悠然と集団で現れ、何の躊躇(ちゆうりょ)もなく廣くもないわが家を占領するが、私たち老いたる人間は彼等から精神的な生きるエネルギーを補給して貰うたゞ至極楽しい時間たはある。

しかし、誰か困惑するやうなもの。彼等は四年間(歳には六年間の者やる)留学し卒業しても一向に帰国するとは言わぬ。おしほぐて、何とかして日本で就職しようと勧める。彼らは、仕事中の日本人の心と安全の温ぬま暖から抜け出むことが出来ないのである。それ程、日本社会には緊張感の余

がゆるんだ社会で、ゆつたりとした空気が流れているのである。私は海外生活の経験がある、確かに現代の日本社会は危険性が高くなつてはゐるといつても、それでもまだほんこの安心と安心は世界に通じ得るべき国有资产と看得いくものであつて。

さて、海外旅行に行くなら旅行会社の便に引むやうにメインストリートを駆がつて歩くより、少々危険ではあつても、一步裏街に足を踏み入れて銀蠅(ぎんりょう)のたかる食堂で地獄屁(じごくひ)と苦笑して「コーヒーを飲み泥沼の中を水遊びをするやうも達の顔を見ると康い。彼等はむたむたい小こ仕事も、今の幸せを満喫しているのである。その時、日本人は「あゝ私は日本に生まれ育つて幸せだー日本万歳ー日本も有難う」と云ふ感想であるのである。これが本当の旅といつものであらうか? そして、おやむねに「田出町万歳一日出町有難うー」と叫ぶが度い…。

講会を傍聴してみませんか

今、おとこはひとりなこと
が議論されてくるたれのか。
あなた、どんな計画があつて、どう進んでらるのだと
あなたの身近なひとかも
しません。
簡単な手続きで、だれでも
お聴かせるもので、是非おいでください。

講会の動き

1日～3日

渡辺組合議会議事

視察研修

講演会開催

第1回は例年 初

田(講演説明)

講演会開催

26日 一般質問

27日～28日 第1回議事

講演会開催

3日 1月例会 議論会

(委員会報道誌発行)

上旬 委員会報道誌発行

(委員会報道誌発行)

中旬 議院净化促進運動

講演会開催

下旬 正圖講習会及び懇親会

講演会開催

7月

29日

講演会開催

3日

正圖年会 議論会

(委員会報道誌発行)

上旬 委員会報道誌発行

(委員会報道誌発行)

中旬 議院净化促進運動

講演会開催

下旬 正圖講習会

講演会開催

編集後記

題の上では立夏!! 暑さかりの新緑が創始通りに張り、城下かれい祭りの季節がやってきた。この町の連休はいかがお過ぎつたしたか? ある人の口に「ネガティブな意象は脳アーリーキをかけ船の支配された」とぞ、脳は吸収、物化への想を歩み出すねる」と、脳をとりなおし新茶になる田の寒を沫ぬ一眼。泳ぐ味わいを満喫し再度挑戦だ。といふればよしよく読むに書かれるようしなるか。何に喉をつか、どんな運動や文書に回かればよろのか。あるいは「ハナをチヤンペ」。(6・6)

編集委員長 上野 公則
副委員長 佐藤 清江
委 員 森 昭人
委 員 佐藤 克幸
委 員 熊谷 健作